



笑顔で“できる”

令和6年6月29日第5号
長浦小学校 校長 丸山朋子

長浦っ子の心を見つめる教育週間

「長浦小学校へようこそ!!」

長崎県下全域で行われる教育週間、長浦小では、6月24日(月)から本日29日(土)までの計画で実施しました。

【6月24日:月】 全校集会

体育館で、ワーク「『ありがとう』の言葉のシャワーをかけ合おう」に取り組みました。
「まず、先生たちにやってもらいましょう」と無茶ぶり(?)。すぐに駆け寄る先生。「行かないも〜ん」と駄々をこねる先生。それぞれが「もちあじ」を發揮しながら(?)、1列に並びました。そして、子どもたちと教職員の心と体の健康のために働いてくださる養護教諭の河原先生に、一人ずつ「河原先生、〇〇してくれてありがとう」と、ありがとうのシャワーを注ぎました。



次はいよいよ、子どもたちの番です。たてわり班の中で2組をつくり、互いに「ありがとう」のシャワーをかけ合いました。すぐに言葉にする人。じっくり考える人。ここでも、それぞれ違った「もちあじ」が見られ、一方では、長浦っ子共通の「誠実さ、温かい心」も感じられた時間でした。再び集合してワークの振り返りをしました。「ありがとうと言われて嬉しかった」「幸せだった」「ありがとうって言った時もうれしいきもちになった」と、感じたことを伝えてくれました。



「ことば」には水や電気と同じように、「何かを生み出す働き=エネルギー」があります。ありがとうの言葉は、「嬉しさ」や「幸せ」を生みしました。しかも「言った人」も「言われた」人も「幸せ」な気持ちになったのです。

あなたは、「嬉しさ、幸せ、元気、勇気」を生み出す言葉を選び、使いますか?それとも……。

日々の暮らしの中で、どんな言葉を使うかは私たち一人一人が決めることです。決める力は一人一人の中にあるのです。子どもたちに伝わっていると、嬉しいです。

【6月25日:火】 民生委員さん学校訪問

琴海地区の民生委員・児童委員の皆さんがお越しくださいました。普段から、地域住民の見守りや相談相手、子育てに関する支援など、地域の福祉をボランティアで担ってくださっています。子どもたちの様子もご覧いただき、「かわいいですね」「頑張ってますね」とおっしゃってくださいました。「いつでも相談してくださいね」と温かいお言葉をいただきました。

【6月26日・27日】 スクールコンサート

バイオリン奏者 大森潤子さん、ピアノ奏者 中島由紀さんにお越しいただき、一流の音楽を、しかも至近距離で鑑賞させていただきました。

世界を舞台に活躍されるお二人の演奏に、息をのんだり、目を丸くしたり、素直に反応。体で音楽を楽しみました。また、楽器のつくりや材料、作曲家や曲にまつわるエピソードなどのお話も好奇心を刺激するものでした。



【6月28日】 学校保健委員会

学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方、本役員・学校保健委員の保護者の皆様、教職員の出席のもと、本年度最初の学校保健委員会が行われました。各健診等の結果やむし歯の治療率などの状況を共有し、本年度、皆で取り組むテーマを決めました。令和6年度のテーマ

「自分の体を守ろう ～目の健康について～」

ねらい:自分の体を自分で守り育てる実践力を養う」